令和6年度研修 評価

研修名	訪問看護師育成サポート研修 全体研修① 「訪問看護報酬に関する基礎知識」				
領域	訪問看護	会場	オンライン	受講料	会 員:2,200円 非会員:6,600円
対象	応募数(第1回31回線 第2回18回線)参加数(第1回31回線 第2回19回線) 会員数(50回線) 非会員数(0回線)				
日時	令和6年9月26日(木曜日)15:00~17:00 令和6年9月28日(土曜日)9:30~11:30				
ねらい (目標)	訪問看護報酬(診療報酬・介護報酬)への理解を深めることにより、適切で安定 した事業運営ができる。				
講師	新潟県看護協会訪問看護推進課職員				
内容・方法	オンラインにて回線ごとで受講 ○講義 2 時間				
結果	○参加数 両日で合計 50 回線				
評価基準: ①参加数が募集数の70%以上 ②研修内容の理解度 (できた、ほぼできた)80%以上 ③自己課題の達成度 又は研修目標(知識技術)の習得度(できた、ほぼできた)80%以上 ④アンケートの意見	 ○アンケート結果 ・理解度 88.5% 【達成・未達成】 ・研修目標(知識・技術)の習得度 84.7% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・改定された内容に沿っての説明が分かりやすかった。 ・基本的なことが理解できた。 ・推進課に寄せられた相談が聞けて良かった。 ・内容が膨大で、駆け足となり頭がついていけなかった。 ・休憩なく研修時間が延長しつらかった。 				
評 価・総 括	 ○目標達成の評価:【研修会の目標は達成した・達成しなかった】 ・講義が早すぎ理解が難しかったという意見もあったが、復習となり理解が深まった、分かりやすかったという意見も多かった。またアンケートより「今後の業務に活かすことができる」が100%であり、目標は達成した。 ○総括 ・参加者数が多く、関心の高い研修と思われ継続が必要。 ・寄せられる相談内容から、制度についての知識が十分ではない部分がみられ、継続が必要。 ・制度に則った訪問看護の推進を図るうえで継続が必要。 ・同じ内容で平日と土曜日で実施。開催日が「適切であった」は96.2%で次年度もこのような日にち設定とする。 				
課題	・制度の内容が膨大で、2時間では伝えきれないため、項目を分散して開催することを検討する。				
担当者	訪問看護推進課				